

## 1 関東地方の農業

- (1) 茨城県南部の利根川流域には( **霞ヶ浦** )という湖があり、しらうおなどの漁業が行われている。
- (2) 利根川下流には( **水郷** )と呼ばれる低湿地帯が広がっており、稲作に利用されてきた。
- (3) 関東平野西部は火山灰土の( **関東ローム** )が広がり水もちが悪いため、稲作より畑作が盛んである。
- (4) 群馬や茨城などの北関東では、近くの大都市に新鮮な野菜を直送する( **近郊農業** )が盛んである。
- (5) 北関東では、工場や会社に勤めながら農業を行う( **兼業農家** )が増加してきている。

## 2 北関東の産業

- (6) 冬の群馬県は、山地から乾燥した北西季節風の( **空っ風** )が吹く影響で、とても乾燥する。
- (7) 群馬県の太田市は、利根川と渡良瀬川の水運を活かした( **自動車工業** )が盛んである。
- (8) 北関東ではかつて、山の斜面を利用した( **養蚕** )が盛んだったが、現在は衰えてきている。
- (9) 銅山のある茨城県の( **日立** )では、電気機械メーカーの工業団地が作られた。
- (10) 群馬県では、( **キャベツ** )など高原野菜の近郊農業が盛んで、東京など大都市に出荷されている。

## &lt;ワンポイント解説&gt;

- ... 東京都都心部の霞が関は、省庁の大半が置かれている。
- ... すいごう、と読む。
- ... 関東ロームは、富士山や浅間山の火山灰が偏西風に乗って蓄積した地層である。
- ... 特に群馬県嬭恋村の高原キャベツは有名。
- ... 交通網の発達により北関東から南関東に通いやすくなり、兼業農家の増加に繋がった。
- ... 空っ風に対する防風林として屋敷森を作っている民家も多い。
- ... 太田市の自動車工場には、ブラジル人やペルー人の出稼ぎ労働者が多い。
- ... 蚕のまゆが絹の原料として用いられる。
- ... 日立製作所はトヨタ自動車などとともに日本の高度経済成長を支えた。
- ... 群馬県ではこんにゃくやほうれんそうなどの栽培も盛ん。



## 【アプリ版のご紹介】中高生の地理

扇状地、混合農業、瀬戸内式気候、ルール工業地帯、BRICs、  
地理を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。  
このアプリ一本で、日本・世界の各地域の地誌をマスターすることができます。



## 【他アプリからオマケの一題】

## 中高生の公民

1997年に結ばれた、温室効果ガスの削減目標を定めた条約は？  
(A) ジュネーブ条約 (B) 京都議定書 (C) 原子力協定 (D) 南極条約